

# 令和8年度 教育施策について

教 育 部

# 教育総務課

## 義務教育の充実

- ① 事業名:職員メンタルヘルスサポート事業 (新規)  
一次内示額 671 千円

概要:精神疾患による休職を防ぐこと及び再休職を防ぐことを目的とした外部  
相談窓口事業

豊見城市における精神疾患で休職(療養休暇)の教職員

年度	人数
令和5年度	8人
令和6年度	10人
令和7年度	15人

令和7年度内訳

年代	人数
20代	4人
30代	3人
40代	5人
50代	3人
合計	15人

## (1)教育プログラムの充実

- ② 事業名:フッ化物洗口検証事業(継続)

一次内示額:338千円(R7当初予算額 213千円)

概要:令和7年度より、とよみ小学校4年生において実施しているフッ化物洗  
口について、同学年に継続して行う。

令和7年度 2学期より開始

令和8年度 5月からの約1年間

# 学校教育課

## 義務教育の充実

### (1) 教育プログラムの充実

①事業名：小学校指導書・教師用教科書購入事業

一次内示額 217 千円 (R7 当初予算額 3,346 千円)

概要：小学校教員に必要な指導書及び教師用教科書の整備を図る。

②事業名：中学校指導書・教師用教科書購入事業

一次内示額 185 千円 (R7 当初予算額 15,949 千円)

概要：中学校教員に必要な指導書及び教師用教科書の整備を図る。

③事業名：学力強化支援事業

一次内示額 11,946 千円 (R7 当初予算額 13,346 千円)

概要：受験に対する不安を取り除くため、市内中学校で放課後に受験生を対象として受験対策講座を実施する。

### (3) 学校給食の充実

④事業名：学校給食運営事業

一次内示額 738,325 千円 (R7 当初予算額 736,595 千円)

概要：安全安心な学校給食を提供するために、施設の維持、給食調理、食材の調達給食費の徴収等の学校給食の運営を行う。

【小中学校給食無償化】

- ・仮称 学校給食費負担軽減補助金 (小学校) 287,830 千円
- ・県学校給食無償化支援事業補助金 (中学校) 68,525 千円
- ・地方創生臨時交付金 (総合経済対策) 67,760 千円
- ・こども未来基金繰入金 40,601 千円

⑤事業名：学校給食設備改修事業

一次内示額 2,387 千円

概要：学校給食センター施設設備に係る改修工事を実施する (重量シャッター取替工事)。

⑥事業名：学校給食センター整備等事業

一次内示額 200 千円 (R7 当初予算額 200 千円)

概要：老朽化が課題となっている学校給食センターについて現行の学校給食衛生管理基準に則した建て替えに向けた取り組みを進める。

(5) 個に応じた支援体制の充実

⑦事業名：就学援助補助事業

一次内示額 43,122 千円 (R7 当初予算額 90,496 千円)

概要：経済的理由により、就学困難と認められる児童生徒の保護者に対し、義務教育に必要な教育費の一部を援助費として支給する。また、特別支援学級へ就学する児童生徒の保護者に対し、就学に必要な経費の一部を支給する。

⑧事業名：「生理の公平」事業

一次内示額 1,453 千円 (R7 当初予算額 1,453 千円)

概要：市内小中学校のトイレに生理用品を備えおくことにより、児童生徒が安心した学校生活の充実を図る。

⑨事業名：児童生徒等派遣補助事業（沖縄振興特別推進市町村交付金事業）

一次内示額 3,032 千円 (R7 当初予算額 3,032 千円)

概要：離島・県外にて中学校体育連盟等が開催する派遣大会の渡航費等の一部を補助し、上位大会の出場機会の確保を図る。

# 教育指導課

## 義務教育の充実

### (1)教育プログラムの充実

- ① 事業名:外国人英語補助員配置事業（沖縄振興特別推進交付金事業）  
一次内示額 21,443 千円(R7当初予算額 20,784 千円)  
概要:外国人であるALTを中学校へ派遣することにより、ネイティブスピーカーによる生の外国語を体験させるだけでなく、異文化を持つ者とのコミュニケーションを通し、外国語への関心・意欲を高める。
- ② 事業名:小学校英語活動講師配置事業（沖縄振興特別推進交付金事業）  
一次内示額 36,621 千円(R7当初予算額 35,048 千円)  
概要:小学校へJTEを派遣し、コミュニケーションの手段として英語に慣れ親しませるとともに、実際の授業においてコミュニケーションを図る楽しさを体験させる。
- ③ 事業名:英語キャンプ事業  
一次内示額 344 千円 (R7 当初予算額 296 千円)  
概要:夏休みに小学生・中学生それぞれを対象に英語環境を創出した活動を実施する。
- ④ 事業名:図書館司書配置事業(小学校)※事務管理経費より移管  
一次内示額 32,818 千円 (R7 当初予算額 0 千円)  
概要:各小学校へ図書館司書を配置する。
- ⑤ 事業名:図書館司書配置事業(中学校)※事務管理経費より移管  
一次内示額 16,541 千円 (R7 当初予算額 0 千円)  
概要:各中学校へ図書館司書を配置する。

### (2)教育施設・設備等の充実

- ① 事業名:情報教育補助員派遣事業（沖縄振興特別推進交付金事業）  
一次内示額 16,828 千円(R7 当初予算額 15,835 千円)  
概要:情報教育指導補助員4人を小中学校へ派遣し、ICT 機器を活用した授業をサポートすることで児童生徒の情報活用能力の向上を図る。

- ② 事業名:電子黒板整備事業 (沖縄振興特別推進交付金事業)  
一次内示額 19,448 千円(R7 当初予算額 37,950 千円)  
概要:静止画のみならず動画の配信による外部との交流やタブレット端末との共有、など、視覚的な教材の活用幅を広げるため、機能強化された電子黒板の整備を行う。  
(電子黒板 23 台購入予定)
- ③ 事業名:公立学校情報機器整備事業  
一次内示額 163,251 千円(R7 当初予算額 150,380 千円)  
概要:GIGA スクール構想(第 1 期)に整備した児童生徒用端末の更新を行う。  
(クロムブック端末 2,910 台購入予定)
- ④ 事業名:ICT 教育環境整備事業  
一次内示額 1,595 千円 (R7当初予算額 11,660 千円)  
概要:電子黒板や校務用パソコンの修繕を行う。
- ⑤ 事業名:学校版ネットワーク強靱化事業  
一次内示額 15,952 千円(R7当初予算額 17,374 千円)  
概要:教育用ネットワークの維持管理に必要な「回線使用料」「プロバイダ料」などの経費。
- ⑥ 事業名:GIGA スクール整備事業  
一次内示額 7,242 千円(R7当初予算額 11,003 千円)  
概要:GIGA スクール運営維持に伴う Wi-Fi の保守管理及び学校教職員への研修を行うほか、オンライン授業など通信を通して利用する著作権の使用料を支払う。
- ⑦ 事業名:校務DX推進事業(新規)  
一次内示額 91,091 千円  
概要:校務用端末として新たに chromebook を採用し、ロケーションにとられない働き方を実現するほか、現在のインターネットから分離された環境を刷新し、インターネットや生成 AI を十全に活用できる環境へと移行します。

#### (4)家庭や地域等との連携

- ① 事業名:コミュニティスクール推進事業(新規)  
一次内示額 3,206 千円(R7当初予算額 3,036 千円)  
概要:市立小中学校に設置する学校運営協議会(コミュニティスクール)におい

て、地域住民等の学校運営への参画、支援及び協力を促進することにより、学校と地域住民等との間の信頼関係を深め、学校運営の改善及び児童及び生徒の健全育成に取り組む。

## (5)個に応じた支援体制の充実

- ① 事業名:こどもサポート教室学習支援補助員配置事業(沖縄振興特別推進交付金事業)  
一次内示額 8,697 千円(R7当初予算額 8,444 千円)  
概要:こどもサポート教室「とよむ」へ学習支援補助員を配置し、こどもサポート教室へ通う児童生徒の支援を行う。
- ② 事業名:学力向上推進補助員配置事業(沖縄振興特別推進交付金事業)  
一次内示額 45,261 千円(R7当初予算額 47,211 千円)  
概要:市内小中学校に教育の補助として学力向上推進補助員を配置し、教育支援を要する児童生徒の対応を行う。
- ③ 事業名:登校支援員配置事業(沖縄振興特別推進交付金事業)  
一次内示額 23,030 千円(R7当初予算額 21,560 千円)  
概要:登校支援員を各小学校に配置し、不登校若しくは登校渋りのある児童の登校支援を行うとともに、不登校対策支援員を教育委員会内に配置し、相談支援及び関係機関との連携を行い児童生徒の社会的自立及び学びの保障を図る。
- ④ 事業名:学習支援補助員配置事業(沖縄振興特別推進交付金事業)  
一次内示額 12,811 千円(R7当初予算額 8,267 千円)  
概要:対象中学校に学習支援補助員を配置し、別室指導を要する生徒の状況に応じた教科指導等の支援を行う。
- ⑤ 事業名:校内自立支援室事業  
一次内示額 4,405 千円(R7当初予算額 8,334 千円)  
概要:校内自立支援室に学習支援補助員を配置し、校内自立支援室を利用する生徒の個々の状況に応じた学習支援を行う。
- ⑥ 事業名:スクールソーシャルワーカー配置事業(沖縄振興特別推進交付金事業)  
一次内示額 12,455 千円(R7当初予算額 11,812 千円)  
概要:児童・生徒が生活の中で抱えているいろいろな問題の解決を図るため、中学校区ごとに 3 名のスクールソーシャルワーカーを配置し、家庭と福祉関係

部門を繋ぐなど課題解決を図る。

- ⑦ 事業名：特別支援教育支援員配置事業(沖縄振興特別推進交付金事業)  
一次内示額 126,925 千円(R7当初予算額 118,639 千円)  
概要：支援員を配置し、教員と連携のうえ、特別な支援を要する子に対し学校生活上の介助や学習支援、健康・安全確保、周囲の子への障害理解促進を図る。
- ⑧ 事業名：特別支援教育心理師配置事業  
一次内示額 3,204 千円(R7当初予算額 3,173 千円)  
概要：心理師を配置し、特別な支援を要する子の教育支援体制を学校と構築し、支援の充実を図る。
- ⑨ 事業名：医療的ケアのための看護師配置事業  
一次内示額 18,986 千円(R7当初予算額 15,078 千円)  
概要：日常的医療的ケアを必要とする児童生徒が通学する市内小中学校に看護師を配置することにより、児童生徒等に係る学習環境を整備のうえ、教育の充実を図る。
- ⑩ 事業名：部活動指導員配置事業(運動部)  
一次内示額 7,811 千円(R7当初予算額 10,094 千円)  
概要：各中学校の運動部に部活動外部指導員を配置し、部活動の適正な運営を図る。
- ⑪ 事業名：部活動指導員配置事業(文化部)(新規)  
一次内示額 1,837 千円(R7当初予算額 0 千円)  
概要：各中学校の文化部に部活動外部指導員を配置し、部活動の適正な運営を図る。
- ⑫ 事業名：小中学校国際交流事業  
一次内示額 1,823 千円(R7 当初予算 1,724 千円)  
概要：市内小中学校と県内アメリカンスクールの交流を通し、英語の興味関心を高め、異文化を認め合う風土を醸成することで、グローバルな人材の育成を図る。
- ⑬ 事業名：学力向上推進事業  
一次内示額 498 千円(R7当初予算額 910 千円)  
概要：教育講演会や教育啓発のぼり旗の配布などこれまで学力向上推進委員会で実施してきた事業を継続し実施する。

⑭ 事業名：事務管理経費(スクールロイヤー)

一次内示額 660 千円(R7当初予算額 660 千円)

概要：子ども同士の問題、子どもと教師の問題、保護者と教師の問題などに対して子どもの最善の利益を念頭に学校を法的な観点から支援する。

# 学校施設課

## 義務教育の充実

### (2)教育施設・設備の充実

① 事業名:学校空調設備更新事業(沖縄振興公共投資交付金)

一次内示額 63,117 千円(R7 当初予算額 3,872 千円)

概要:空調設備を計画的に更新し、良好な学習環境、職場環境の維持を図る。令和 8 年度は長嶺中学校の工事及び長嶺小学校の設計業務を行う。

② 事業名:学校プール環境整備事業(沖縄振興特別推進市町村交付金)

一次内示額 28,985 千円(R7 当初予算額 9,790 千円)

概要:学校屋外プール授業において、熱中症や紫外線対策のため、遮光ネットを設置する。令和 8 年度は伊良波小学校及びとよみ小学校の工事を行う。

③ 事業名:学校体育館空調設備整備事業(学校体育館空調設備臨時特例交付金)

一次内示額 103,424 千円(新規事業)

概要:児童生徒の学習の場であるとともに災害時の避難所として活用される学校体育館等について、熱中症対策及び避難所機能の強化を図るため、空調設備整備を行う。令和 8 年度は上田小学校及び豊見城中学校の設計業務、工事を行う。

④ 事業名:伊良波中学校長寿命化事業

一次内示額 69,000 千円(R7 当初予算額 97,350 千円) ※保留

概要:建設から 40 年が経過する伊良波中学校について、建物の内外装や各種設備の更新、近年の多様な学習環境に合わせた改修を行い、教育環境の向上を図り、今後 30 年以上使用ができるよう長寿命化改修を行う。令和 8 年度は実施設計業務を行う。

<小・中学校省エネ・再エネ設備導入推進事業>

⑤ 事業名:学校施設 LED 化推進事業(民間提案制度採択事業)

一次内示額 704 千円 (R7 当初予算額 815 千円)

概要:学校施設の省エネ・再エネ設備導入を推進するため、令和6年度に工事を行った LED 照明の維持管理を行う。

【対象校:長嶺小、座安小、豊見城小、伊良波小(体育館のみ)、とよみ小、豊崎小、ゆたか小、長嶺中、伊良波中(体育館のみ)】

# 生涯学習振興課

## 生涯学習社会の確立

### 1. 生涯学習のまちづくり

#### (1) 豊寿大学 一次内示額 284 千円 (R7 当初予算額 290 千円)

シニア層の仲間づくりと時代に対応できる学習の場を設け、地域へ貢献できる人材育成を目的に開設しています。

受講期間	2年間(令和8年度～令和9年度)
受講者	40人
受講内容	生涯学習講座、課外研修、市内巡り等

#### (2) 全沖縄子どもエイサーまつり

##### 一次内示額 730 千円 (R7 当初予算額 730 千円)

県内各地の子ども会の参加による「全沖縄子どもエイサーまつり」を開催します。地域の伝統芸能であるエイサーの継承発展を図ることを目的に子どもエイサーの演舞が行われます。

主な経費：市子ども会育成連絡協議会への補助金 730 千円  
開催時期：令和8年10月中旬(とみぐすく祭りと同日開催予定)

#### (3) 生涯学習フェスティバル 一次内示額 553 千円 (R7 当初予算額 553 千円)

市民一人ひとりが実践してきた生涯学習活動の成果の発表の場を提供することにより、生涯学習意欲の向上を図るほか、地域づくり・人づくりに生かされる生涯学習の振興、発展に寄与することを目的に、生涯学習フェスティバルを開催するため実行委員会に補助します。

日程	令和9年2月20日(土)～21日(日)
会場	豊見城市立中央公民館及び豊見城総合公園
内容等	舞台発表・作品展示・子ども会発表会・動物ふれあいコーナー・講座・読み聞かせコーナー・体験コーナーなど

### 3. 生涯学習活動拠点の整備・充実

#### (1) 公民館費(事務管理経費)

##### 一次内示額 42,099 千円 (R7 当初予算額 44,464 千円)

中央公民館では、一般講座・各種学習イベント・各種研修・サークル等の開催、各字公民館や集会所での移動講座の開催を行うなど、生涯学習の場の提供や学習環境の確保に努めています。市民ニーズも高いことを念頭におき、当面の間、定期的な点検等により安全な維持管理を行うとともに、劣化を抑えながら事前保全型の修繕対策を講じ、施設を維持してまいります。

#### 4. 学校区域を拠点としたコミュニティづくり

##### (1) 放課後子ども教室推進事業

一次内示額 5,567 千円 (R7 当初予算額 5,007 千円)

放課後や長期休暇中に小学校の余裕教室等を活用し、安全・安心な子どもの活動拠点(居場所)を設け、地域の方々の参画を得て、子どもたちに勉強やスポーツ、地域住民との交流活動等の機会を提供することにより、子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進します。

##### (2) 地域学校協働活動推進事業

一次内示額 5,727 千円 (R7 当初予算額 4,942 千円)

地域と学校が連携・協働して地域住民や企業、団体等の持つ多様な経験や技能を活用し地域全体の教育力の向上を図ります。

##### (3) 学校施設開放管理委託事業

一次内示額 3,378 千円 (R7 当初予算額 3,178 千円)

市民の健康増進・スポーツの振興を図るため、学校教育活動に支障のない範囲内で、市内小中学校の体育施設をスポーツ団体及び地域住民等に広く開放することにより、市民のスポーツ・レクリエーション環境を維持するとともに、学校を拠点としたコミュニティづくりを推進します。

#### 5. 家庭教育・地域教育力の向上

##### (1) 社会教育活動のための各種団体の育成

一次内示額 3,394 千円 (R6 当初予算額 3,394 千円)

社会教育活動を推進するため、各種団体に補助を行います。

子ども会育成連絡協議会補助金	一次内示額 929 千円 (R7 当初予算額 929 千円) 様々な体験活動を通して、子ども達の自主性や主体性を養うことを目的に活動している子ども会に補助をします。
市 PTA 連合会補助金	一次内示額 373 千円 (R7 当初予算額 373 千円) 子ども達の健やかな成長のために保護者と教職員が活動している PTA 連合会に補助をします。
女性会補助金	一次内示額 713 千円 (R7 当初予算額 713 千円) 女性の持つ豊かな知性と感性を組織活動に生かし、地域づくりに取り組んでいる女性会に補助をします。
青少年育成市民会議補助金	一次内示額 700 千円 (R7 当初予算額 700 千円) 街頭指導などの活動をとおして青少年の健全育成に取り組んでいる青少年育成市民会議に補助をします。
ジュニアリーダー補助金	一次内示額 79 千円 (R7 当初予算額 79 千円) 子ども会の運営指導やレクリエーション指導などの活動をしているジュニアリーダーに補助をします。
はたちの集い実行委員会補助金	一次内示額 600 千円 (R7 当初予算額 600 千円) 二十歳の節目に、今後の活躍に期待と激励の気持ちを込めて開催される「はたちの集い」式典の企画・運営に取り組む各中学校区はたちの集い実行委員会へ補助金を交付します。

## (2)家庭教育支援事業 一次内示額 174 千円 (R7 当初予算額 152 千円)

家庭教育は、すべての教育の出発点であり、子どもが健やかに育つためには必要不可欠なものであるため、すべての親が家庭教育に関する学習ができるよう家庭教育力の向上につながる取組を推進します。

## 県外・国際交流の活性化

### 1. 姉妹都市を軸とする県外交流の活性化

#### (1)姉妹都市交流事業 一次内示額 5,653 千円 (R7 当初予算額 5,104 千円)

姉妹都市交流事業は、経済や交流文化、子ども会、スポーツ少年団の青少年交流を行っています。人材育成や平和、文化、スポーツ交流を積極的に推進し、お互いを尊重する気持ちを育てると共に将来に渡って絆を深めていきます。

<本市の姉妹都市>

戦時中の学童疎開を縁とした姉妹都市:宮崎県美郷町(旧北郷村)、高千穂町

ジョン万次郎を機縁とした姉妹都市 :高知県土佐清水市

子ども会の姉妹都市交流 【10-5-1 社会教育総務費】	一次内示額 3,105 千円(R7 当初予算額 3,019 千円) 宮崎県美郷町(旧北郷村) 受入:令和 8 年 7 月 派遣:令和 8 年 8 月
スポーツ少年団の姉妹都市交流 【10-6-1 保健体育総務費】	一次内示額 2,548 千円(R7 当初予算額 2,085 千円) 宮崎県高千穂町 派遣:令和 8 年 8 月 高知県土佐清水市 派遣:令和 8 年 8 月

#### (2)ジュニアリーダー県外研修補助金

一次内示額 860 千円 (R7 当初予算額 718 千円)

ジュニアリーダークラブに県外研修の経験を与え、協調性やリーダーとしての自覚を育て、活動の普及促進へ繋げることを目的としています。

#### (3)少年平和大使 一次内示額 530 千円 (R7 当初予算額 555 千円)

広島県大竹市と本市の中学生が平和の尊さ、文化、歴史などについて学習するとともに交歓交流を行い、友情を培う事業です。

交流期間	令和 8 年 8 月 18 日(火)~ 21 日(金)(受入) ※令和 7 年度は同メンバーで広島県大竹市へ派遣
参加対象	市内中学生 10 人・大竹市中学生 6 人

## 2. 国際交流の推進

### (1)市青少年国際交流事業 (沖縄振興特別推進交付金事業)

一次内示額 15,705 千円 (R7 当初予算額 15,116 千円)

本市の青少年リーダーを海外に派遣し、語学学習を通してグローバル社会に適応する能力の向上を図るとともに、青少年の交流を通して相互理解を深め、自らの住む地域の歴史や文化を学んだうえで訪問先の風土及び文化に接することで、国際性豊かな、地域振興に寄与し得る人材を育成することを目的としています。

## スポーツ・レクリエーションの振興

### 1. 多彩なスポーツ事業の実施

#### (1)保健体育総務費(事務管理経費)

一次内示額 23,231 千円 (R7 当初予算額 21,940 千円)

子どもから高齢者までの生涯各期に渡り、スポーツ教室やスポーツ大会等を企画・運営するなど、生涯スポーツの推進及び競技力向上に取り組みます。

#### (2)体育施設費(施設管理経費)

一次内示額 90,269 千円 (R7 当初予算額 88,123 千円)

市民が安全に安心して体育施設を利用していただけるよう施設の維持管理や必要箇所に修繕を行い、市民が安心してスポーツを楽しめる環境を提供し、生涯スポーツの推進及び競技力向上取り組みます。

#### (3)豊見城総合公園体育施設機能強化事業

一次内示額 26,203 千円 (新規)

豊見城総合公園体育施設における施設環境を改善し、利用者の利便性向上を図るため、トイレ改修工事等を実施します。

#### (4)児童生徒派遣費補助事業 (沖縄振興特別推進交付金事業)

一次内示額 14,513 千円 (R7 当初予算額 10,944 千円)

本市の児童生徒がスポーツ及び文化活動において、県代表選手として県外大会等に出場する際に必要な派遣費の一部を助成する事業です。

同事業は、子ども達が優秀な成績を収めた場合の派遣費用の一部を補助するものであり、子ども達の頑張りやチャレンジする意欲を含めて支援してまいります。

### 2. スポーツ関連団体と指導者の育成支援

#### (1)スポーツ関連団体への支援

一次内示額 12,953 千円 (R7 当初予算額 12,627 千円)

市民の体育の向上と健全な心身の発達を図り、スポーツ団体の育成及び競技力向上のため、体育協会やスポーツ少年団への運営費を補助します。

○体育協会への運営補助 一次内示額 12,032 千円(R7 当初予算額 11,773 千円)

○スポーツ少年団への運営補助 一次内示額 921 千円(R7 当初予算額 854 千円)

### 3. スポーツによる地域活性化

#### (1)サッカーキャンプ等受入推進事業 (沖縄振興特別推進交付金事業)

一次内示額 14,300 千円 (R7 当初予算額 14,300 千円)

プロサッカーキャンプの受入れに必要な総合公園陸上競技場の芝生環境の継続的な維持管理を行います。

## 文化課

### 生涯学習社会の確立

#### 1. 生涯学習のまちづくり

##### ○ 図書館費（事務管理経費）

一次内示額 114,245 千円（R7 当初予算額 118,937 千円）

市立中央図書館は、平成8年に開館して以来、図書資料の充実、利用者ニーズへの対応及び生涯学習の支援を行い、市民の多種多様な学習情報の発信拠点としての一躍を担っています。

令和3年度に策定した「豊見城市図書館基本計画（10年間）」により、市民に愛される図書館を目指して、各種重点施策を中心に様々な施策を展開します。

令和5年度からは学校図書館とのシステム連携を図り、児童生徒が中央図書館へ来館せずとも図書資料を検索、予約、貸出ができるような環境を整えています。

また、学校図書館だけでは資料をそろえることが難しいジャンル、複数冊が必要な場合などは「学校支援レファレンス・配送サービス」を活用しています。

##### ○ 電子図書館整備事業

一次内示額 3,492 千円（R7 当初予算額 3.360 千円）

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止として、子ども達の学習環境の整備等を図るため、令和2年度に新型コロナ地方創生交付金を活用して、電子図書館システムを導入しております。電子図書館は、インターネット上で電子書籍の貸出・返却ができるサービスです。スマホやタブレット、パソコンの画面で文字を拡大し読み上げ機能もあり、返却期限になると自動的に読めなくなり、未返却や汚破損の心配もありません。

令和8年1月時点で3,770コンテンツを整備しています。令和8年度以降も市民ニーズを的確にとらえ、幅広い世代への選書を行ってまいります。

### 地域文化の振興

#### (2) 歴史的・文化的資源の保護・整備活用

##### ○ 埋蔵文化財調査に係る費用

一次内示額 766 千円 (R7 当初予算額 584 千円)

概要：市内の周知の埋蔵文化財包蔵地における開発行為において、埋蔵文化財の範囲及び性格等を明らかにするため、試掘・確認調査を行い、埋蔵文化財の適切な保護を図る。

### (3) 文化事業の推進と関連施設の充実

○事業名：デジタル博物館事業（一括交付金事業）

一次内示額 37,727 千円 (R7 当初予算額 45,247 千円)

概要：地域の歴史・文化に育まれた地域知的資産情報について、電子化・コンテンツ作成・集約・整理・連携を図るとともに公開・普及啓発を行い、市民協働型歴史・記憶継承活動を推進することで、教育・観光・まちづくり等に活用できるよう豊見城市の魅力を発信しながら地域文化の振興・観光振興に寄与する。

### (4) 市史の調査と記録

○事業名：豊見城市史第1巻「通史編」編集事業

一次内示額 6,837 千円 (R7 当初予算額 12,152 千円)

概要：豊見城市史第1巻『通史編』は、これまでの村史・市史および未着手の分野を網羅した集大成として、豊見城市の自然・歴史・文化を総合的に知ることのできる内容として編集する。